第 19 回 東京都中学生少林寺拳法大会要項

I. 開催の趣旨

東京都の中学校における少林寺拳法部員・東京都少林寺拳法連盟所属の生徒の親睦交流と,技術の向上をはかり,少林寺拳法の正しい姿を一般に公開して,中学生の健全な精神と肉体を育成することを目的とする。

- 2. 主 催 東京都少林寺拳法連盟 東京都中学校少林寺拳法連盟
- 3. 後 援 東京都高校体育連盟少林寺拳法専門部
- 4. 主 管 東京都中学校少林寺拳法連盟
- 5. 日 時 令和6年 6月9日(日) 10時00分~15時00分
- 6. 大会会場 東京都市大学付属中学校 〒157-8560 東京都世田谷区成城 I-13-1

TEL: 03-3415-0104

- 7. 競技種目 男子 組演武の部,単独演武の部,団体演武の部 女子 組演武の部,単独演武の部,団体演武の部 男女 論文の部
- 8. 大会日程

8:30			開場、会場設営
9:00	~	9:15	出場者受付、引率責任者会議
9:15	~	9:30	審判打合せ
9:45	~	10:15	選手集合・開会式
10:15	~	12:30	競技
12:30	~	13:10	昼休み
13:10	~	14:55	競技
15:00	~	15:30	閉会式

※時程は状況により変更する可能性があります。

- 9. 競技方法 「(財) 少林寺拳法連盟競技規則」「全国中学生少林寺拳法選抜大会規則」に基づいて行
 - (1)『団体演武の部』について
 - ① 人数は6名または8名とする。

(出場者登録は上記人数に補欠2名を加えた人数を上限とする) 光、選手の恋恵については、登録されている者の笹岡にする

尚、選手の変更については、登録されている者の範囲とする。

② 演武時間は、 I 分 30 秒以上 2 分以内とする。これ以外の時間は減点の対象となり、

3分間を経過した場合は失格とする。団体演武においては、正面合掌礼により開始し、 正面合掌礼にて終了するものとする。

- ③ 演武構成は6構成とする。尚、I・6の構成については、規定の単独演武(2022年度 審判講習会資料参照)を行い、
 - 2・3・4・5の構成については、相対演武とする。
 - ※1・6の構成について(規定内の単演基本形について)

【少林寺拳法競技規則 第4章 第7条 団体演武 第5項に基づき】 天地拳第 | 系〜第6系 義和拳第 | ・2系 龍王拳第 | ・3系 龍の形(逆小手) 紅卍拳 白蓮拳第 | 系

- ※規定内の単演基本法形以外を行った場合は失格とする。
- ④ 単演基本法形及び技については、当日実際に演武を行う者の最高武階の最終科目内の技(『新科目表』に準じる)を使用した演武とする。ただし級拳士のみで演武を行う場合は、見習~4級は3級科目の技、3級~1級は初段科目の技まで使用してよい。
- (2) 『組演武の部』について
 - ① 組演武は二人相対とし、三人掛けは認めない。
 - ② 選手の変更は認めない。
 - ③ 演武時間は、I分30秒以上2分以内とする。これ以外の時間は減点の対象となり、 3分を経過した場合は失格とする。

組演武においては、相対合掌礼により開始し、相対合掌礼にて終了するものとする。

- ④ 演武構成は6構成とする。また各技については、守者側の競技者が有する武階の 最終科目内の技(『新科目表』に準じる)を使用して、自由に構成する。 ただし級拳士の場合は、見習い~4級は3級科目の技、3級~I級は初段科目の技ま で使用してよいこととする。
- (3) 『単独演武の部』について
 - ① 選手の変更は認めない。
 - ② 演武時間は、 | 分以上から | 分30 秒以内とする。これ以外の時間は減点の対象となり、2分30 秒を経過した場合は失格とする。
 - ③ 単独演武においては、正面合掌礼により開始し、正面合掌礼にて終了するものと する。
 - ④ 演武構成は6構成とする。また技については競技者の有する武階の最終科目内の 技(『新科目表』に準じる)を使用して演武するものとする。ただし級拳士の場合は、 見習い~4級は3級科目の技、3級~1級は初段科目の技まで使用してよい。
 - ※級拳士の、「紅卍拳」の使用は不可。ただし「龍の形」は「逆小手単演」とみなす。
 - ⑤ 単独演武は、| 方向を | 構成とする。
- (4) 選手の服装・身嗜み・頭髪等について
 - ※ 選手の服装・身嗜みについては、大会規則に遵守するものとするが、特に下記の事項 については遵守すること。
 - ① 頭髪においては、極端な長髪は避け、端正な髪形とする。
 - ② 男女共、頭髪の加工(染髪・パーマ等)は一切しないこと。
 - ③ 女子の髪留めについては、金属・プラスティック製の髪留め、又はリボン等は使用 せず、黒又は紺色の髪止めゴムのみ使用を可とする。但し、後ろ髪のみ。
 - ④ 競技出場中については、眼鏡・コンタクトレンズ(ハードタイプ)の使用は禁止 する。
- (5) その他

- ① 出場の組み合わせは、同一所属のみ可とする。
- ② 男女混合の組『組演武の部』、『団体演武の部』の出場は不可とする。
- ③ 『団体演武の部』及び『論文の部』は、他の種目と兼ねて出場することができる。
- 10. 参加資格 (ア) 出場者は,東京都少林寺拳法連盟加盟の中学校少林寺拳法部ならびに地域支部 に所属する中学生徒であること。
 - (イ) 本年度の登録及び各種連盟会費納入の手続きがすべて完了していること。

11. 参加申込

「参加費」 単独・組演武・論文 | 名 | 1,500 円団体演武 | 組 9,000 円※大会当日に納入すること。

[申込方法]

※学校少林寺拳法部

所定のファイルに必要事項を入力して下記 e-mail アドレスまで添付ファイルとしてメールをすること。(参加申込書は「学校用」に入力する) また、参加申込書に校長印を押印の上、下記大会事務局まで郵送すること。

論文の部に出場する際は、原稿を大会事務局まで郵送すること。

※地域支部

所定のファイルに必要事項を入力して下記 e-mail アドレスまで添付ファイルとしてメールをすること。(参加申込書は「地域支部用」に入力する)

また、参加申込書に所属長印を押印の上、下記大会事務局まで郵送すること。 論文の部に出場する際は、原稿を大会事務局まで郵送すること。

大会事務局

〒 | 24 - 0003 東京都葛飾区お花茶屋 2 - 6 - | 共栄学園中学高等学校 矢野将弘 TEL 03 - 360 | -7 | 36 FAX 03 - 3604 - | 450 e-mail yano@kyoei-g.ed.jp

[締切り] 5月 | 3 (月) 必着 これ以降の出場申込・追加・変更は一切認めない。 (締切日以降の取消は、参加料を返還しない)

12. 論文の部について

- ・指定されたテーマの中からいずれか一つを選択し、規定に従い発表原稿を作成、大会事務 局に提出する。
- ・事前審査において最優秀者 | 名を選考し、所属長へ連絡をする。
- ・最優秀者 | 名は、大会当日の競技終了後に発表する。発表に際しては、道具の使用や過度な身振り、手振り(手話など)は認めない。

《テーマ》

- ①「この時代に私はどう生きるか」
- ②「世界で困っている人に対して私ができること」 (※世界で困っている人…貧困や飢餓、災害、事故などの社会問題に苦しんでいる人のこ と。)
- ③「私が少林寺拳法から学んだこと」
- ④「私にとっての部活動」

《規 定》

- ①Word データもしくは text データに限る。
- ②データ内、本文は | 200文字に収めること。
- ③本文冒頭に次の項目を記載すること。
- ※論文テーマ、所属名、氏名、武階、年齢、性別
- ④原稿データの作成方法は、各所属に一任する。

例 I : 出場選手が原稿用紙等に手書きをした後、所属長がデータ化(Word または text) し、都道府県担当者に提出する。

例2:出場選手が直接データを作成し、所属長を通じて都道府県担当者に提出する。

⑤発表に際しては、道具の使用や過度な身振り・手振り(手話など)は認めない。

[原稿提出の締切り]

5月20日(月)大会事務局(上記)必着 これ以降の提出は、審査対象外とする。

- 13. 表 彰 各種目とも、原則として | 位から6位までを表彰する。
- 14. 引率責任者会議[日時] 6月9日(日) 9時00分~審判打合せ9時15分~
- 15. 傷害保険 競技中の事故は、主催者側で傷害保険に加入しているので連絡すること。 また、健康保険証は各自で用意すること。
- 16. 全国中学生大会への出場

組演武・単独演武は男女それぞれ 6 組ずつ, 団体演武は男女それぞれ 4 組ずつが東京都代表として出場する。ただし中学校少林寺拳法部と地域支部の出場枠は各種目半分ずつとする。

17. 問い合わせ

不明な点は大会事務局(連絡先は上記)もしくは大会実行委員会本部まで。 ※大会実行委員会本部

中島正樹 (東京都連盟理事・富士見丘中学校)
nakajimamasak3 | @hotmail.com
090-4675-3606

18. その他

諸事情により、今後、時程を変更することがございます。御了承下さい。